

軽量級 2 X 最終選考：レート及びリギング条件について

強化委員会

シートレースに於けるレート制限及び 2 X 艇リギング設定値及び 1 X 艇スタンバイは以下の通り。

1. レート指定：

1 日：4 本の 1500m レースを全て安定した出力をキープする事を目的とし、以下の通りレートを指定する。

- 静止スタートから最初の 5 本まで： レート制限無し
- 6 本目以降、ゴールまで： 指定レート=SR 30

2. 2 X 艇のリギング設定：

(1) シートレースに使用する 2 X 艇は、日ボ所有の 2 X 艇とする。

(2) オールの仕様・設定：

- 男子：C2 製 Smoothie2 オール、シャフト：medium、全長：288cm、インボード：88cm
 - 女子：C2 製 Big Blade オール、シャフト：medium、全長：286cm、インボード：**88 cm**
- 上記仕様のオールを所有している選手は、マイオールを持参して使用する。
上記仕様のオールを所有していない選手は、日ボ所有のオールを借用して使用する。

(3) リガースパン：

- 男子：158cm
- 女子：159cm

(4) オアロック（クラッチ）軸の前後傾・内外傾：ゼロ(0)度

(5) オアロック ブッシュ： 男子：4 度(Smoothie2), **女子：5 度(Big Blade)**

(6) ワークハイト(シート座面～オアロック)：

- 男子デフォルト値(中間値)：B-side:17.5cm、S-side:16.0cm
- 女子デフォルト値(中間値)：B-side:15.0cm、S-side:14.0cm
- C ワッシャーハイト調整域：±1cm 程度。（全ての艇に C ワッシャーをフル装備。ハイト調整は C ワッシャー調整範囲に限定し、工具を使用した調整は認めない）
- シートマットの使用を認める。

(7) ストレッチャーのボード角度：約 42 度で固定。変更不可。

(8) ストレッチャーの Heel Depth：シュープレートボルト穴の範囲での調整を認める。

(9) ストレッチャーの Pin to Heel：調整を認める。~~(ノブナットをフル装備＝工具不要)~~

- 11 月 21 日のリギング調整時に、各クルーは艇内に PTH メジャーを予め艇内にマーキングする事を推奨する。(マーキング要領:Pin(軸センター)からの距離を 24cm～44cm まで 2cm 刻みでマーキングする)

(10) レールのワークスルー (Pin からレールフロントストップまでの距離)：調整を認める。

- デフォルト値 15cm が分る様に艇内にマーキングする事を推奨する。

3. 1 X 艇（自艇）のスタンバイとリギング設定：

女子については、選手数が奇数なので、シートレースで 1 X 艇を使用する。また、男子についても、シートレース中に脱落者が発生した場合は、1 X 艇を使用してシートレースを継続する。上記を勘案し、シートレース時に、選手全員の 1 X 艇（自艇）を国艇前の斜面にスタンバイしておくこと。1 X 艇乗艇には、2 X と同じオールを使用し、リギング値は、前項記載の 2 X 艇リギングと同一とする。

備考：

11月2日付けオリジナル版からの変更内容：

記

1. 女子リギング値：

	改定前	改定後
インボード	87 c m	88 c m
クラッチブッシュ	4 度	5 度
スパン	159 c m	変更なし

<理由>

ヘッドコーチと選手の話し合いの結果、改定。

2. ストレッチャーPin to Heel 調整：

当初、M6 ナットに代え、ノブナット（素手で締め付け可能なナット）をフル装備する計画だったが、ストレッチャー周りが狭くてノブナットが上手く回せないため、ノブナットのフル装備を止め、通常の M6 ナットも併用することとした。

以上